

市の将来都市像 人と地域が主体のまち 人が集まり、豊かに すごせる魅力あるまち 活躍する人が育つまち

6月議会が開会 補正予算など22議案を審議

会期は 26日まで

平成18年第2回市議会定例会が6月5日に開会されました。本議会には平成18年度一般会計補正予算など22議案が提案されました。議案等の内訳は予算3件、条例12件、契約4件、町区域の変更2件、その他1件となっております。会期は今日(26日)までです。なお、石原市長は5日の本会議で、平成18年度の6月補正予算の提案に先立ち、施政の方針について所信を表明しました。その全文を本紙2・3面に掲載しています。

補正予算案

今回の補正予算は施政方針を受けて4本の施策の柱と行政経営改革をテーマに編成しています。今回の補正額は、一般会計37億6476万6千円、特別会計3億999万6千円、一般会計と特別会計の合計で、40億7476万2千円となります。

一般会計補正予算の歳入の主なものは、繰入金19億171万4千円、市債12億5120万円、国庫支出金3億4900万円となっております。同じく歳出の主なものは、衛生費15億8748万円、土木費15億21万8千円、教育費3億620万4千円となっております。補正後は、一般会計1098億9639万9千円、特別会計(企業会計含む)1103億4742

9%)の順になっていきます。今回の補正予算に計上されている主な事業は次のとおりです(1万円未満は切捨て)。

【総務費】原稿執筆謝礼の広報費(15万円)、共同調査研究事業負担金などの企画政策事務費(1565万円)、人事給与等検討委員報酬の人事事務費(190万円)、マネジメント等管理職研修講師謝礼の職員研修費(120万円)、地域・テーマコミュニティ

【民生費】地域福祉計画実行支援委託料などの地域福祉推進費(752万円)、住宅改修指導事業委託料の身体障がい者福祉費(60万円)、障がい者就労生活支援事業委託料の心身障がい者支援費(192万円)、設計委託料の高齢者福祉施設整備費(732万円)、保育料納付推進員報酬の保育所入所運営費(66万円)、認証保育所運営費補助金の認証保育所運営費(1500万円)、待機児解消緊急

【土木費】用地購入費などの道路新設改良費(4億8181万円)、橋梁架替工事負担金の橋梁新設改良費(6598万円)、民営自転車等駐車場助成金の自転車対策費(545万円)、公共基準点等測量委託料などの都市計画業務委託料の住居表示事務費(1532万円)、地域コミュニティバス運行車両購入費などの交通輸送対策費(7837万円)、設計委託料の町田ターミナル等運営管理費(500万円)、中央通りモール整備設計委託料などのまちづくり促進費(600万円)、下水道事業会計繰出金(1億5659万円)、施設改修工事費などの公園緑地管理費(1930万円)、整備工事費などの公園緑地整備費(5億4868万円)

【消防費】設計委託料などの消防施設整備費(270万円)、備品購入費などの災害対策費(7593万円)

【衛生費】動物との共生を考える懇談会委員謝礼の環境衛生対策費(125万円)、緑地購入費などの緑地保全費(13億7073万円)、施設整備基本計画策定委託料のリサイクル文化センター管理費(599万円)、ごみゼロ市民会議委員謝礼などのごみ減量対策費(332万円)、塵芥処理施設整備工事費などの塵芥処理施設整備費(9315万円)

【農林費】農業振興計画改訂委託料などの農業振興費(282万円)、(仮称)農と緑の公社設立計画策定支援委託料などの北部丘陵まちづくり促進費(4086万円)

【教育費】特別支援教育巡回指導員謝礼などの教育指導管理費(983万円)、国際交流支援委託料などの教育センター費(378万円)、強化陶磁器食器等購入などの給食運営費(小学校8230万円、中学校4006万円)、防犯カメラ設置工事費などの学校施設整備費(小学校7900万円、中学校3440万円)、生活実感体験事業委託料の学校教室開放費(50万円)、白洲次郎・正子旧宅史料集刊行事の自由民権資料館事業費(債務負担行為設定の価格下落による時点修正措置の継続等を行う「町田市市税条例の一部を改正する条例」、町田市せりがや会館については、設置して20年が経過し、社会情勢の変化や地方自治法の改正があり、当初の目的をより効果的に達成するとともに施設の位置づけを明確にする必要があるため条例を廃止する「町田市せりがや会館条例を廃止する条例」、診療報酬の算定方法に係る厚生労働省告示の変更に伴い、所要の改正を行う「町田市急患センター条例の一部を改正する

条例」を15人に改正する「町田市農業委員会の選挙による委員の定数16人

を15人に改正する「町田市農業委員会の選挙による委員の定数16人

を15人に改正する「町田市農業委員会の選挙による委員の定数16人

を15人に改正する「町田市農業委員会の選挙による委員の定数16人

を15人に改正する「町田市農業委員会の選挙による委員の定数16人

2006年度「花のまちかどコンクール」花のまちかど大賞が決まりました

市と町田市花とみどりの会共催による「花のまちかどコンクール」の審査会が5月23日に行われ、つくし野の和知功さんが「花のまちかど大賞」を受賞しました。このコンクールは、花の香り漂う美しいまちづくりに寄与することを目的に実施されたものです。第7回目となった今回は61件の応募があり、大賞のほか「花のまちかど賞」28件が選ばれました。受賞された方は次のとおりです(敬称略)。

- 花のまちかど大賞 和知功(つくし野)
○花のまちかど賞(受付順) 鈿持靖子(上小山田町)、西尾謙司(大蔵町)、女鹿淳(常盤町)、瀬野友子(成瀬台)、清水宣宏・美恵子(南つくし野)、佐藤安希子(つくし野)、我妻道夫(小川)、阿南淳子(南成瀬)、小原加代子(小川)、マロン工藤敏枝(つくし野)、札元康子(相原町)、片岡英子(成瀬台)、島崎静江(小山町)、茂木典子(小山町)、中嶋道夫(常盤町)、高山薫(小山町)、カフェガーデン風見鶏(野津田町)、森崎



花のまちかど大賞 和知郎

- たみこ(図師町)、瀨尾武英(本町田)、高山智子(本町田)、南裕子(本町田)、パティシエール・エムアール綾部代美(つくし野)、石原和子(つくし野)、近藤英子(南つくし野)、高橋恵美子(南つくし野)、宮本克巳(鶴間)、三平シルヴィア(金井)、秋田調(金井)

問公園緑地課 ☎793・7612

条例案

2006年2月に「町田市における自治基本条例のあり方について」の答申があり、その役割を終えたことから、条例を廃止する

「町田市自治基本条例検討委員会条例を廃止する条例」、地方公務員災害補償法等に関する条例の一部を改正する条例、町田市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例、地方自治法第244条の2第1項の規定に基づき、町田市民文学館の設置及びその管理に関する事項を定める「町田市民文学館条例」、農業委員会等に関する法律第12条(選任による委員)の改正に伴い、町田市農業委員会の選挙による委員の定数16人

平成18年第2回 市議会定例会 市長が施政方針を表明

平成18年第2回市議会定例会が開会され、石阪市長は5日の本会議で施政の方針について所信を表明しました。

その中で市長は、市民協働のまち、環境先進都市、子育て・保健福祉のまち、商業・文化芸術都市を目指すための施策や行政経営改革に全力を傾注して取り組んでいく決意を表明しました。ここにその全文を紹介します。

ここに議長のお許しをいただき、2006年第2回市議会定例会の開会に当たり、施政の方針について申し上げます。

私は、先の3月議会において、当面の施政の方針を申し述べたところであり、改めて、ここに負託を受けた4年間について、私の市長としての理念、目指す都市像、並びに市政運営の基本的な方針を申し上げます。

町田市は、歴史と先進都市の伝統として進取の精神にあふれるまちであります。市内には、武蔵の国府・府中と鎌倉を結ぶ鎌倉街道が走り、生糸の生産地と横浜を結ぶ街道・絹の道が通っています。絹の道は、横浜から最新の海外の文化や物産等を運んでくれる貴重なルートでもあります。また、明治10年代の自由民権運動の先駆けとなった先人たちの活躍は、自治の風土づくりの端緒となつたとおもって過言ではありません。

二承知のとおり町田市は、1958年(昭和33年)2月1日、1町3村が対等合併して、東京都で9番目の市として誕生しました。誕生時6万人余であった人口は、東京圏の膨張の影響を受け、急速に増加していききました。乱開発から緑を守り人口増加を抑制した「団地白書」や「宅地開

後には、首都圏では4人に1人が65歳以上という時代になると予測されています。

しかし、「高齢化すると社会の活力がなくなる」と考える必要はなく、活力ある社会の担い手として多くの役割が高齢者に期待されていると考えます。政策の理念として、まず、そのことを押さえておきたいと思ひます。

次に、今後の日本の社会の基本潮流は、ヨーロッパが既に経験している、定常的な社会、全体として持続可能な社会の仕組みを作っていく、そういう時代になっていきます。企業は、その成長よりも収益を、被用者は、雇用を給与の増大よりも重視する、市民は、生活の質と生きがいと重要と考える、そうした時代になっていきます。

機会の均等や再挑戦の仕組みと、セーフティーネットはバランス良く機能することが肝要です。しかし、雇用については、非正規雇用が3分の1を占め、給与水準は男性で正規雇用の3分の2以下という就労形態が変わっていきま

す。さらには、勝ち組・負け組といわれる社会現象がたいへん憂慮されることです。国と地方の関係も、地方分権一括法を経て、三位一体の改革により、新しい時代に入りつつあります。しかし、今回のいわゆる三位一体の改革は、国と地方の役割についての論議が不足しています。しかも、地方の自由度を高めるために必要な税源移譲は少なく、国の権限の温存、補助金の交付金化など、地方にとっては、国の財政再建優先の感が否めません。ナショナルミニマムである生活保護制度の負担金に関する国と地方の

攻防は、結果として国は要求を取り下げましたが、まさにそれを物語っています。しかし、児童手当の国負担率の削減に伴い、地方は負担増を強いられることとなりました。

加えて、生活保護制度については今後について協議の場を設定されるなど、地方分権の見地からも首を傾げざるを得ない状況も見られます。

生活者を核とした地域行政は、住民にもっとも身近な基礎自治体が担い、基礎自治体のみでは解決できない課題は広域行政が担うという、補完性の原則に基づく本来の分権の仕組みの確立が必要と考

えます。当然、地方は自立をし、住民に身近な自治体として、責任を持たなければなりません。そして、特色や個性を生かしたまちづくりを進め、まちの魅力を活かして、人々の生活をより向上させていくことにならば、

いうまでもなく、これからはこれまでのような成長や拡大は望めません。多様化する需要に行政だけが対応していくことは困難であります。そこで、市民、事業者、行政が協働し、それぞれの役割に応じ、限りある資源を有効に活用して、まちづくりを進めていくことが求められます。

まさに、より「自律と自立が求められる時代」である、というのが私の時代認識であります。

以上、今日の時代、これからの時代をどうとらえるかについて、私の考えの一端を申し上げます。

ここで、市政を担当するに当たって、私の基本的な思い、理念を申し上げます。

2004年3月、町田市は基本構想を改定しました。その中で謳われている理念、都市像に共通して

いるものは「人と地域」です。市政の主体は、まさに人と地域であり、社会の活力の源は、人と地域であります。

この基本構想を受けて、私の思い描いている「このまち」のあり方は、「市民すべてが希望の持てるまち」です。

私は、町田市において、生活を営む人、事業を営む人、学ぶ人すべてが、希望の持てるまち、希望の持てる社会、の実現を目指してまいります。

政治、行政の役割は、主体である市民や地域の力を信じ、その力を高めることであり、そのこと

によって市民一人ひとりが、自分の住んでいるまちに、地域に、誇りを持ち、希望の持てるまちをつ

くっていくことであると考えます。少し具体的に、私の考える、この町田市の都市としてのあるべき姿を申し上げます。

町田市の特長は、多様な人材の蓄積であります。これからは町田に住み続けたい、町田で働きたいと望むすべての市民に対し、そして、これから町田で暮らしたいという将来の市民に対して、都市生活の質をいかに高めるかを基調として、次の4つの都市像をビジョンとしてお示しします。

第1は、市民協働のまちの創造

成長に伴い町田市には、多様な豊富な人材の流入と蓄積がなされています。その結果、市民活動が

発展し、市民と共に歩むまちづくりが行われ、それが、町田市における市民と行政が共に地域を支える風土を育んできました。これは基本的には今も同じであります。少子高齢化などにより、「コミュニティ」が急速に変わってきています。そのような中、多くの市民に

は、安全、防犯、子育て、教育、健康、高齢者介護など、様々な不安があります。市民の生命と財産を守ることは行政の最大の使命であり、警察、消防をはじめ関係機関との連携を強化すると共に、市民と一体になっての取り組みをさらに進めていきます。安全では災害対策として特に地震への取り組みが求められています。防災センター機能を有する新庁舎は、分散している行政機能を集約し、また災害に備える拠点としてだけではなく、市民と行政との「協働」のシンボルとしても計画を進めてまいります。

これからは住み続けたいと思う地域社会が、安定した市民生活の基本であります。子どもや高齢者など自立が難しい場合には、地域と市民が知恵を出し合い、お互いが補い支援する仕組みも必要です。

自治の基本である「団体自治」と「住民自治」は、市民協働のまちの考え方と相通するものがあります。「自治基本条例のあり方」の答申を受け、このまちの自治の仕組みづくりに向けて取り組んでいきます。

これまで育んできた風土を基に、さらに市民協働の充実、発展を図ってまいります。

第2は、環境先進都市の創造

町田市には、多摩丘陵の一角を形成する北部丘陵地帯をはじめ多くの自然が残っています。北部丘陵地帯は、多摩ニュータウンと町田市の既成市街地との間に位置する約970haの広大な丘陵地帯で、首都圏では非常に貴重な緑です。この自然を次の世代に引き継ぐことが私たちに課せられた使命であります。

健康の三大要素は、栄養、休養、運動といわれます。高齢者を始めそれぞれの方々の健康体力の維持を図る施策に取り組んでいきます。医療水準の向上を図ることも求められています。保健医療計画の改定はその点を視野に進

めており、また、市民病院の充実と経営改革を図っていきます。保健福祉は、住民にもっとも身近な分野です。従って、適切なサービスを保障するための評価や支援の仕組みをもつと強化することが必要と考えています。

住み慣れたまちで暮らし続けることは、だれもが願うところであります。高齢者や障がい者をはじめ、いろいろな人が地域で活躍できるまち、そして、いざという時に安心のできるまちを目指します。

第4は、商業・文化芸術都市の創造です。

絹の道が運んできた新しい文化や物産は、現在の原町田を中心とする商業を発展させました。この地域の商業売り上げは新宿、池袋などに次いで東京都で8番目、多摩地区では最高です。しかし、市全体を見渡しますと、商業、農業、工業が必ずしも活性化していないとはいえません。そこで、市民、事業者、行政などの横断的な討議の場を通して、産業の振興に向け、その基本となるものを作ってまいります。

「町田に行ってみよう」、「町田で楽しい時間を過ごしたい」と思っていたために、行政はむしろですが、市民の皆様も様々な場面において情報を発信していただけたらと思います。そのためにも、町田の魅力、さらにつくっていくことが必要です。

スポーツや文化、芸術は、人々の暮らしに潤いを与えてくれます。幸い、わが市には豊富な人材があり、各界で活躍されています。これらのスポーツ、文化、芸術の活動を支える場づくり、施設づくりの構想を進めます。これから町田市の認知度を高め、他都市に誇ることのできる施策に取り組んでいきます。

(3面に続く)

め、安全、防犯、子育て、教育、健康、高齢者介護など、様々な不安があります。市民の生命と財産を守ることは行政の最大の使命であり、警察、消防をはじめ関係機関との連携を強化すると共に、市民と一体になっての取り組みをさらに進めていきます。安全では災害対策として特に地震への取り組みが求められています。防災センター機能を有する新庁舎は、分散している行政機能を集約し、また災害に備える拠点としてだけではなく、市民と行政との「協働」のシンボルとしても計画を進めてまいります。

健康の三大要素は、栄養、休養、運動といわれます。高齢者を始めそれぞれの方々の健康体力の維持を図る施策に取り組んでいきます。医療水準の向上を図ることも求められています。保健医療計画の改定はその点を視野に進

めており、また、市民病院の充実と経営改革を図っていきます。保健福祉は、住民にもっとも身近な分野です。従って、適切なサービスを保障するための評価や支援の仕組みをもつと強化することが必要と考えています。

住み慣れたまちで暮らし続けることは、だれもが願うところであります。高齢者や障がい者をはじめ、いろいろな人が地域で活躍できるまち、そして、いざという時に安心のできるまちを目指します。

第4は、商業・文化芸術都市の創造です。

絹の道が運んできた新しい文化や物産は、現在の原町田を中心とする商業を発展させました。この地域の商業売り上げは新宿、池袋などに次いで東京都で8番目、多摩地区では最高です。しかし、市全体を見渡しますと、商業、農業、工業が必ずしも活性化していないとはいえません。そこで、市民、事業者、行政などの横断的な討議の場を通して、産業の振興に向け、その基本となるものを作ってまいります。

「町田に行ってみよう」、「町田で楽しい時間を過ごしたい」と思っていたために、行政はむしろですが、市民の皆様も様々な場面において情報を発信していただけたらと思います。そのためにも、町田の魅力、さらにつくっていくことが必要です。

スポーツや文化、芸術は、人々の暮らしに潤いを与えてくれます。幸い、わが市には豊富な人材があり、各界で活躍されています。これらのスポーツ、文化、芸術の活動を支える場づくり、施設づくりの構想を進めます。これから町田市の認知度を高め、他都市に誇ることのできる施策に取り組んでいきます。

(3面に続く)

め、安全、防犯、子育て、教育、健康、高齢者介護など、様々な不安があります。市民の生命と財産を守ることは行政の最大の使命であり、警察、消防をはじめ関係機関との連携を強化すると共に、市民と一体になっての取り組みをさらに進めていきます。安全では災害対策として特に地震への取り組みが求められています。防災センター機能を有する新庁舎は、分散している行政機能を集約し、また災害に備える拠点としてだけではなく、市民と行政との「協働」のシンボルとしても計画を進めてまいります。

公共施設の多い町田駅周辺は、カラーマップ(点字対応版があります)を作成しました。市役所本庁舎、各市民センター等で無料配布しています。注1:市の補助により町田ハンズ



町田市では、これまで『福祉のまちづくり総合推進条例』に基づき、都市施設のバリアフリー化に取り組んでまいりました。

この度、町田市バリアフリーマップ(注1)の一部を掲載した『みんなのおでかけマップ(2005年度版)』を10000部作成しました。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

2005年度 みんなのおでかけマップ

イキャブ友の会が運営するバリアフリー情報等のウェブサイトで、町田市ホームページから接続できます(暮らしのガイド 福祉 福祉のまちづくり 町田市バリアフリーマップ)。

注2:車いす利用者をはじめ、障がい者、高齢者、乳幼児を連れた人等みんなが利用できる大きさ・機能・設備があるトイレを言います。施設により介助が必要な場合があります。

問 福祉総務課 ☎724・2113
☎724・1187

町田市職員募集

募集職種	募集人員	受験資格
一般事務 類 (大卒程度)	15人程度	1980(昭和55)年4月2日から1985(昭和60)年4月1日までに生まれた方
一般事務 類 (短大卒程度)		1983(昭和58)年4月2日から1987(昭和62)年4月1日までに生まれた方
助産師	1人	1966(昭和41)年4月2日以後に生まれた方で助産師の資格を有する方または2007年春までに取得見込みの方
看護師(イ)	30人程度	1966(昭和41)年4月2日以後に生まれた方で看護師の資格を取得後、実務経験を有する方
看護師(ロ)		1966(昭和41)年4月2日以後に生まれた方で看護師の資格を有する方または2007年春までに取得見込みの方

全ての職種とも地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方は受験できません。出題は活字印刷文により行います。詳細は必ず募集要項でご確認ください。全職種とも募集要項と申込書は市役所、各市民センター、町田市民病院で配布します。また町田市ホームページからもダウンロードできます。お問い合わせは、職員課 ☎722・3111 内線 2241・2242)へ。

申込受付: 6月22日(木) 23日(金)
郵送受付: 6月16日(金)まで 消印有効
電子申請: 6月16日(金)午後5時まで
1次試験日: 7月23日(日)
採用予定: 2007年4月1日以降

町田市総合水防演習を実施しました

5月14日に鶴見川クリーンセンター(三輪緑山一丁目)で、町田市・町田消防署・町田市消防団など約330人が参加して、台風や集中豪雨等による大雨により浸水や崖崩れの被害が発生したことを想定した町田市総合水防演習を実施しました。

市内で昨年17件の水害が発生していることから、都市型水害の対応工法をはじめ9種類の水防工法を実施し、約200人の市民の皆さんが見学する中で、本番さながらの演習が行われました。

問 防災課 ☎724・2107



健康メモ (町田市歯科医師会)

昨年、食育基本法が国会で制定され、食育の重要性があらためて注目されています。

とりわけ、子どもに対する食育は、「心身の成長および人格の形成に大きな影響を及ぼし健全な心と身体を築く基礎となる」と食育基本法の前文にもあげられているとおり、その重要性が強調されています。



(町田市歯科医師会)

近年の「食」をめぐる変化は私たちの口の中の健康にも影響を及ぼしてきています。口腔は消化管の最初の部分に相当し、咀嚼という重要な役割を担っています。咀嚼とは、つまり「食べ物を噛み砕く」ということです。何十

食育と口腔の健康

回数が減ると、結果として顎の成長が不十分となり、歯ならびが悪くなる場合があります。6人がけの椅子に7人で座ったように、力タカタとした並び方になってしまいます。歯ならびが良くないと顎間接に負担がかかり顎の痛みが出たり、場合によっては頭痛や肩こ

合いの心も大切です。江戸の人々が快適に暮らしていくために培った生活の知恵に「江戸しぐさ」といわれるものがあります。その中の一、「傘かしげ」は、雨の中、道路ですれ違ふとき、お互いに傘を外側に傾けてすれ違ふことにするしぐさです。そこには、相手への思いやりと譲り合いの心があります。

私は、「信頼、協働、そして思いやりと譲り合いの心」をモットーに、すべての市民が希望の持てるまち、の実現を目指して全力を傾注してまいります。

議員各位並びに市民の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

以上をもちまして、私の施政方針の説明とさせていただきます。ありがとうございました。

町田市では、これまで『福祉のまちづくり総合推進条例』に基づき、都市施設のバリアフリー化に取り組んでまいりました。

この度、町田市バリアフリーマップ(注1)の一部を掲載した『みんなのおでかけマップ(2005年度版)』を10000部作成しました。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

この度、町田市バリアフリーマップ(注1)の一部を掲載した『みんなのおでかけマップ(2005年度版)』を10000部作成しました。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

みんなのトイレ(注2)がある施設を中心に、授乳室、人工肛門を使っている人(オストメイト)の対応設備、音響式信号機や、輸送機関等の外出支援情報を掲載しています。

健康案内

検診

健康課 〒194-0013、原町田5-8-21、健康福祉会館内、☎725・5178

基本健康診査 子宮がん検診

町田市医師会の協力で実施するものです。対象 町田市民で勤務先等で健診の機会のない、基本健康診査は18歳以上の方、子宮がん検診は20歳以上の女性の方

ひっそり生きる町田の自然 ヤブレガサ



ヤブレガサ

朱色の華やいだやマツジや明るい黄色のヤマブキが咲き終わるころになると、クヌギやコナラの雑木林の主木はすっかり葉を広げ、林の中は薄暗い。六月の雑木林は、いたって静かだ。梅雨の晴れ間、近くの公園の雑木林でこの植物は、キク科の多年草で地下茎でも殖え、かつてはどこにも見られたボヒューナ野草のひとつだった。双子葉類でありながら、葉は一枚で、若い苗は、茎が伸びず、根生葉はまっすぐな長い葉柄を持ち、葉身は深裂の形状

ご協力をジャワワ島中部地震救援金

公開しています

運営委員会

第2回町田市地域密着型サービス 公開しています

ご案内

70歳以上の方に 民生委員が配ります

高齢者のための福祉のてびき 高齢者福祉制度の概要を掲載した「高齢者のための福祉のてびき」を、民生委員が6月中旬から70歳以上のお宅を訪問し、お配りします。毎日の暮らしに活用下さい。

老人医療費助成 (福医療証) 制度

東京都では、昭和12年6月30日以前に生まれた69歳までの健康保険に加入している方で、本人の所得が基準額(「右下表」)以下の方を対象に医療費の助成制度を実施しています。該当する方には福医療証を交付します。

ただし、社会保険本人(政府管掌・組合・共済等)の方は対象となりません。都内の医療機関で診療を受ける

診は通年(どちらとも年度内1回) 受診方法 健康手帳(お持ちでない方には病・医院で交付し、保険証等をお持ちになり、病・医院の一般診療時間内に受診して下さい) 健康課に申し込む必要はありません。 検診日時が決められている病・医院がありますのでご注意ください。

会場 町田市医師会加入の実施病・医院(必要方には病・医院の二覧表を送付します。健康課までご連絡下さい。なお、一覧表は町田市ホームページからもご覧いただけます) 町田市民病院は、一次検診の実施機関ではありません。

【基本健康診査】 検診内容 必須診査(全ての方) 検査内容 問診 視診 内診 検体採取検査(頸部) 子宮筋腫等で子宮手術を受けた方

ヤブレガサの名前のとおり破れた傘のようだ。上からと見てみると、今にももみぢな森の精がひよこころ顔を出しそうな気がする。雑木林の下草の名脇役的存在だ。茎が伸びて二枚の葉をつけるように成長すると、六月の今ごろ、茎の先端に地味な白い花を多数つける。

Table with 2 columns: 扶養親族の数, 基準額 (平成18年6月30日までは平成16年中、平成18年中の所得になります)

時に健康保険証と福医療証を提示すると、保険診療分の窓口での支払いが かつた医療費の1割分になります。保険外は全額自己負担です。

【すでに福医療証をお持ちの方】 引き続き老人医療費助成が受けられる方は、7月1日からお使用いただく新しい申請書を6月下旬に交付します(申請は不要です)。また、所得が基準額を超えるなどで受給資格の無くなる方には、資格消滅通知を送付します。

【限度額超過認定証】 対象 福受給者で市民税非課税世帯に属する方 市民税非課税世帯(平成18年6月30日まで平成17年度、平成18年7月1日から平成19年6月30日まで平成18年度の当該世帯員の

ポリオ集団予防接種日程表

Table with columns: 回目, 会場, 日程 (7月3日, 7月6日, 7月11日, etc.)

【非負担者について】 次の方は無料となります。 福医療証をお持ちの方 老人保健法医療受給者証をお持ちの方 高齢受給者証をお持ちの方

【非負担者について】 次の方は無料となります。 市民税非課税世帯の方 生活保護受給世帯の方 病・医院で渡される受診票で当日負担・非負担の届け出をして下さい。

【当日お持ちになるもの】 既往症健康調査票(発行日から5か月間有効です。町田市医師会加入の方の指定医療機関にお持ちをお連れの方作成してもらって下さい。無料です。なお、重い病気のやむを得ない理由で指定医療機関以外にかかっている場合は、事前に健康課へご連絡下さい。お持ちにならないと受け付けできません) 予防票(お持ちで)

成人歯科健康診査 対象 健診日に40〜65歳の町田市民(年度内に1回受けられます) 内容 問診、虫歯・歯周疾患の診査、歯列咬合・粘膜・顎関節症・口腔清状態のチェック、予防指導 費用 4,000円 申し込み 協力歯科医院に直接お申し込み下さい。

犬猫の新たな飼い主を探したい 犬猫の写真を持参し、環境保護委員会 実行委員会 環境白書課 ☎724・2711

口座番号 0011025606 口座名義 日本赤十字社

課税状況のみです)に属する方がこの認定証を医療機関に提示すると、外来の患者負担額の上限が医療機関ごとに月8,000円、入院の患者負担額の上限が医療機関ごとに月2万4,600円になります。

【犬猫の新たな飼い主を探したい】 犬猫の写真を持参し、環境保護委員会 実行委員会 環境白書課 ☎724・2711

【ご協力】 環境白書課 ☎724・2711

【ご協力】 環境白書課 ☎724・2711

【ご協力】 環境白書課 ☎724・2711

【ご協力】 環境白書課 ☎724・2711

【ご協力】 環境白書課 ☎724・2711

【ご協力】 環境白書課 ☎724・2711

ベネストリアン3号デッキの工事のお知らせ 工事の概要、日程、問い合わせ先

町田市障がい者計画検討委員会 臨時職員 募集 大池沢青少年センター 夏季アルバイト 募 集

お知らせ 町田市障がい者計画検討委員会 臨時職員 募集

町田市障がい者計画検討委員会 臨時職員 募集

町田市民ホール事業

町田市民ホール事業 入場券の電話予約受付開始

町田市民ホール事業 入場券の電話予約受付開始

町田市民ホール事業 入場券の電話予約受付開始

町田市民ホール事業 入場券の電話予約受付開始

町田市民ホール事業 入場券の電話予約受付開始

町田市民ホール事業 入場券の電話予約受付開始

町田市民ホール事業 入場券の電話予約受付開始

町田市民ホール事業 入場券の電話予約受付開始

自主男女共生学級級記念講演会日程表 日時、内容、講師

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

自主男女共生学級 開級記念講演会

催し

町田市フォトサロン

春の薬師池公園 作品展

今年の撮影会に参加された写真愛好家の皆さんの作品をはじめ、薬師池公園の春をとらえた作品の数々をご紹介します。

期間 6月21日(水)～26日(月)

会場 同館企画・市民展示室 町田市フォトサロン「秋山庄太郎美術館」☎736・8281

学習会

【パソコンにチャレンジ！パソコンをもっと身近なものにしよう】

対象 市内在住、在勤、在学の方

期日・コース名 7月3日「始めよう！パソコン」、10日「のぞいてみよう！インターネット」、24日「取り込んでみよう！デジカメ、いづれも月曜日」

時間 午後1時30分から3時から

会場 町田まちづくり公社ビル

みちのく東沢 やんちゃ留学

山形県川西町の東沢で夏休みを過ごしてみませんか。農家に宿泊し、地元の小学校への一日体験入学、魚釣り、村祭りなどに参加し、自然と触れ合い、命や自然を大切に育みます。

対象 小学3～5年生 期間 8月2日(水)～6日(日) (4泊5日)

【ぼっぼ町田】 講師 パソコン教室コムネット・鈴木妙子氏

申し込み 往復八ガキに、住所・氏名・電話番号・希望のコース名を明記し、またキャンセル待ちを希望するかどうかを書いて、6月18日まで(必着)に消費生活センター(〒194・0013、原町田4・9・8、市民フォーラム内、☎725・8805)へ。

参加できるのは1回だけでコースの時間指定はできません。

男女平等推進センター 男性のための料理教室

【お父さんも作ってみよう！簡単おいしい中華丼】

子育て中のお父さん、普段あまり料理をしないお父さんも奮ってご参加下さい。

日時 7月8日(土) 午後1時30分～4時30分

会場 町田市民フォーラム

内容 中華丼や副菜などの調理講師 フリー活動栄養士会

定員 20人(申し込み順) 費用 500円(当日徴収)

申し込み 6月12日午前9時から電話で男女平等推進センター(☎723・2908)へ。

保育(1歳6か月～就学前)を全9回

【英会話教室】 期日 7月11日～9月12日(9月5日を除く、いずれも火曜日、全9回)

時間 午後1時30分～3時30分

定員 15人(抽選) 費用 1000円(テキスト代等)

【折り紙教室】 期日 7月11日～9月12日(9月5日を除く、いずれも火曜日、全9回)

【水彩画教室】 期日 7月6日～8月31日(いずれも木曜日、全9回)

時間 午後1時30分～3時30分

定員 16人(抽選) 費用 1500円(テキスト代等)

【囲碁教室】 期日 7月7日～9月1日(いずれも金曜日、全9回)

時間 午前10時～正午

定員 20人(抽選) 費用 1500円(テキスト代等)

【ふれあい陶芸教室】 世界に一つだけのマグカップを作りませんか?

対象 市内在住、在勤の初心者の方で全日参加できる方

日時 7月5日「形成」、19日「色付け」、26日「渡し(いずれも水曜日) 午後4時～6時

会場 ひかり療育園

講師 陶芸家・水田正俊氏

定員 20人(抽選) 費用 500円

申し込み 往復八ガキに住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、6月26日まで(必着)に郵送でひかり療育園陶芸教室係(〒194・0035、忠生3・6・2、☎794・0730)へ。

結果は6月28日頃発送します。

【健康体操教室】 期日 7月6日～8月31日(いずれも木曜日、全9回)

【ハードウッチング教室】 高齢者の閉じこもり防止、認知症予防のために、シルバー人材センターに委託している講座です。

期日 7月11日、8月29日、9月26日、10月10日、24日、11月7日、28日、12月12日、19日(いずれも火曜日、全9回)

定員 15人(抽選) 費用 1600円(テキスト代等)

【バドミントン講習会】 直接会場へおいで下さい。

対象 市内在住、在勤、在学の16歳以上の方

日時 6月24日(土) 正午～午後3時

会場 総合体育館

内容 ストリングの作り方とメンテナンスなど(自由練習も可)

費用 300円、会員200円(当日徴収)

日時 7月9日(日)、予備日16日(日) 午前9時から受付

会場 成瀬クリーンセンターテニスコート

部別 中学の部男女、高校の部男女、各部学年別、学年が異なるペアは上の学年に申し込むこと

費用 1人700円(当日徴収)

競技方法、服装等は大会要項を参照下さい。

申し込み 所定の申込用紙に記入し6月30日午後5時まで(必着)に体育協会事務局へ。大会要項、申込用紙は総合体育館にあります。

スポーツ

バレーボール大会

対象 一般の部、市内在住、在勤の18歳以上の方で編成するチーム、レディースの部、市内在住の家庭婦人(既婚者)で編成するチーム

日時 6月25日(日) 午前9時から受付

会場 総合体育館

部別 一般男子・同女子の部(ともに6人制)、レディースの部(9人制)

費用 1チーム6000円(連盟加入チームは3000円)

申し込み 所定の申込用紙(総合体育館にあります)に記入し、費用を添えて、6月17日午後7時～7時30分までに直接総合体育館第1会議室へ。受付完了後監督会議を行います。

問体育協会事務局

卓球個人選手権大会

対象 市内在住、在勤の方(学生は出場不可)

日時 7月16日(日)、社会人「午前9時受付、ラジボール」午後1時受付

会場 総合体育館

種目 シングルス

部別 社会人の部男子・女子と男子1部・2部・3部(1部「上級者、各大会入賞経験者」2部「中級者、3部」初心者)、ラジ

卓球個人選手権 ジュニア・カデット

対象 市内在住、在学の小学生、高校生(1人1種目)

日時 7月16日(日) 午前9時から受付

会場 総合体育館

部別 男子ジュニアシングルス、高校生以下、男子カデットシングルス、中学生2年生以下、ジュニアシングルス、高校生以下、女子カデットシングルス、中学生2年生以下

費用 500円(当日徴収)

申し込み 所定の申込書(総合体育館にあります)に記入し7月1日午後5時までに

問体育協会事務局

柔道大会

対象 市内在住の小学生、高校生及び市内道場在籍者

日時 7月17日(祝) 午前9時から受付

会場 総合体育館

試合方法 個人戦のトーナメント戦またはリーグ戦

種目 小学生学年別、中学生軽量・中量・重量の部、女子の部

高校生軽量・中量・重量の部、女子の部

ソフトテニス大会

対象 市内在住、在学の中学生及び高校生

日時 7月9日(日)、予備日16日(日) 午前9時から受付

会場 成瀬クリーンセンターテニスコート

部別 中学の部男女、高校の部男女、各部学年別、学年が異なるペアは上の学年に申し込むこと

費用 1人700円(当日徴収)

競技方法、服装等は大会要項を参照下さい。

申し込み 所定の申込用紙に記入し6月30日午後5時まで(必着)に体育協会事務局へ。大会要項、申込用紙は総合体育館にあります。

問体育協会事務局

ソフトテニス大会

対象 市内在住、在学の小学生4年生以下

日時 7月9日(日)、予備日16日(日) 午前9時から受付

会場 成瀬クリーンセンターテニスコート

部別 小学生親子のペア、小学生のペア、中学生のペア

申し込み 所定の用紙(総合体育館、サン町田旭体育館にあります)または八ガキに「スポーツ少年団スポーツ大会申込」と書き、ペアの住所・氏名・学校名・学年・電話番号、親子のペアは子どもの名前の下に親子と明記して6月30日午後5時までに体育協会事務局へ。

ソフトテニス大会

対象 市内在住、在学の小学生4年生以下

日時 7月9日(日)、予備日16日(日) 午前9時から受付

会場 成瀬クリーンセンターテニスコート

部別 小学生親子のペア、小学生のペア、中学生のペア

申し込み 所定の用紙(総合体育館、サン町田旭体育館にあります)または八ガキに「スポーツ少年団スポーツ大会申込」と書き、ペアの住所・氏名・学校名・学年・電話番号、親子のペアは子どもの名前の下に親子と明記して6月30日午後5時までに体育協会事務局へ。

問体育協会事務局

お詫び

本紙6月11日7面掲載の「市民ウォーキング初心者講習会」「市民ウォーキング」の記事中、体育協会事務局の電話番号に誤りがありました。正しくは☎724・3440となります。訂正してお詫びします。

問広報広聴課係 ☎724・2101

催し

町田市分譲マンション管理セミナー

【マンション管理標準指針とみらいネットを通して新役員の心構えを考える】

対象 分譲マンション管理組合員、マンション管理の関係者等

日時 6月25日(日)午後1時30分～4時30分

会場 健康福祉会館

講師 (財)マンション管理センター職員

定員 150人

申し込み 電話で住宅課(☎724・1130)へ。

子どもセンターはあ

【パワーキッズ!】

4～6歳の友だちが毎回同じメンバーで遊びを定期的に経験できるグループです。

対象 2000年4月～2002年3月生まれの子と保護者

日時 6月14日(水)から毎週水曜日午前10時15分～10時45分

内容 リトミック、集団ゲーム、工作、文字遊び、数字遊び、運動遊びほか

対象 小学生以上の方

定員 15人(申し込み順)

問玉川学園子どもクラブこころ児童館(☎710・1475)

展示会

平成18年度に使用している小中学校教科用図書

展示会 6月16日(金)～7月5日(水)

会場 教育センター(木曾町713・2)

問指導課(☎793・2481)

玉川学園子どもクラブこころ児童館の催し

【かつまさんの将棋教室】

日時 6月14日(水)、28日(水)

時間 午後3時30分～5時

【折り紙遊び・ハリーポッターのフクロウを折ろう!】

日時 6月15日(木)

時間 午後3時30分～5時

対象 小学生以上の方

費用 780円(昼食代)

申し込み 6月13日午前8時30分から

町田商工会議所のお知らせ
【会計ソフト「弥生会計」パソコン講習会】
実際にパソコンを操作しながら、消費税に関する処理を含め、導入設定から日常処理まで学びます。

町田市民による相模原市の施設見学会
今年度第1回目の相模原市の施設見学会を開催します。
相互利用施設をはじめ、隣のまち「相模原市」の施設を見学してみませんか。

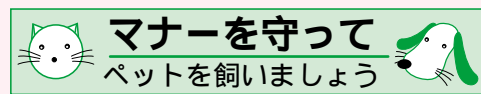
町田市シルバー人材センターのお知らせ
【SPパソコン技能講習会】
対象 市内在住の55～65歳の方

町田市社会福祉協議会町田ボラティア・センターからのお知らせ
【音訳ボランティア中級講座】
音訳の技術や知識向上のための講座を全10回で行います。

市内大学
【和光大学からののお知らせ】
和光大学連続市民講座「耕さない田んぼってなに?第2回」

玉川大学公開講座
【和光大学連続市民講座】
和光大学連続市民講座「耕さない田んぼってなに?第2回」

市 民 カ レ ン ダ ー



高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」
“ 函師・桜台線 ” “ バスセンター・境川公
社住宅線 ”

町田市医師会準夜急患こどもクリニック

毎日実施しています

☎710・0927

受診する場合は必ず電話でご連絡下さい
午後6時から電話をお受けしています
診療時間=午後7時～10時(受付は午後9時30分まで)
問 健康課 ☎725・5471

6 / 11 (日)

当番医 (午前9時～午後5時)

▷南町田クリニック内

- (鶴間3・2・2 ☎796・1555)
- ▷木下内科胃腸科内(高ヶ坂1805・14 ☎728・5884)
- ▷西嶋医院小内 (成瀬台3・8・18 ☎726・7871)
- ▷三輪診療所内(三輪町168・1 ☎044・980・0321)
- ▷相原医院内小 (相原町1241・8 ☎773・6724)

救急病院 (午前9時～翌朝9時)

- ▷内科系 南町田病院 (☎042・799・6161)
- ▷外科系 多摩丘陵病院(☎042・797・1511)
- おが脳神経外科 (☎042・798・7337)

町田市歯科医師会休日歯科応急診療所=健康福祉会館内
(午前9時～午後5時 受け付けは4時まで、事
前に電話で連絡を=☎042・725・5414)

12 月

法律相談 (市民相談室 前週の金曜日に電話で予約)

救急当番医 (内科系 午後7時～翌朝8時)

多摩丘陵病院
(下小山田町1491 ☎042・797・1511)
移動図書館車「そよかぜ号」
3時 : ゆうき山公園

国際版画美術館市民展示室 (~18日 レ・
ポアン 絵画展 問 神原 ☎797・2113 / ~
18日 第6回みずゑ系水彩画展 問 多賀井 ☎
044・988・5725)
高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」
“ 薬師台・金井・緑山線 ” “ 藤の台・木曾
線 ”

13 火

法律相談 (市民相談室 前週の金曜日に電話で予約)
少年相談 子どもの非行・いじめなどについて (9時
～4時 市民相談室 事前に八王子少年センターへ電話
で予約=☎042・642・1677)
不動産相談 不動産取引全般について (1時30分～4
時 市民相談室 電話予約制=☎724・2102)
労働相談 (1時30分～4時30分 東京都労働相談情報セ
ンター八王子事務所出張相談 森野分庁舎3階 電話相
談可=☎726・1394 月～金)

救急当番医 (内科系 午後7時～翌朝8時)

町田慶泉病院
(小川1546・2 ☎042・795・1668)
移動図書館車「そよかぜ号」
10時20分:市立博物館前、東玉川学園1丁目児童
公園、上小山田はなみずき公園
1時50分:成瀬台公園
2時 : 柄沢公園
3時10分:朝日公園、南つくし野やなぎ公園、矢
部八幡

町田市フォトサロン「秋山庄太郎美術館」
企画市民展示室 (~19日 町田市シルバー
人材センターカメラ同好会「第12回四季の
出会い」問町田市フォトサロン「秋山庄太
郎美術館」☎736・8281)
高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」
“ 玉川学園・本町田線 ” “ 市役所・森野線 ”

14 水

法律相談 (市民相談室 前週の金曜日に電話で予約)
交通事故相談 交通事故に関する様々な問題について
(1時30分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・
2102)

救急当番医 (内科系 午後7時～翌朝8時)

町田市民病院
(旭町2・15・41 ☎042・722・2230)
移動図書館車「そよかぜ号」
10時30分:三輪中央公園、福音会
2時 : 広袴公園、武蔵岡住宅
3時 : さくらんぼホール
3時10分:鶴川台丘の里公園
3時20分:大戸観音堂

高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」
“ 高ヶ坂・成瀬線 ”

15 木

救急当番医などのお問い合わせ

医師会テレホンサービス☎739・0660

医師会ホームページ

<http://www.machida.tokyo.med.or.jp>

法律相談 (市民相談室 前週の金曜日に電話で予約)
登記相談 不動産や会社登記など登記全般について
(1時30分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・
2102)
母性保健・母乳育児相談 (10時～正午、1時～3時 健
康福祉会館 助産師による相談 妊娠の計画に関する相
談可 乳房マッサージ要予約 電話相談も受け付け
=☎725・5419)
なんでも健康・栄養相談 (9時15分～10時30分 1時15
分～3時 健康福祉会館 問健康課☎725・5178)

救急当番医 (内科系 午後7時～翌朝8時)

南町田病院
(鶴間1008・1 ☎042・799・6161)
移動図書館車「そよかぜ号」
2時 : 鶴間三角公園、淡島公園、常盤団地
3時10分:鶴間公園、都営山崎町アパート公園、
馬場児童公園前

市民ホールギャラリー (~18日 第14回
墨浦会書道展 問書道教室墨浦会☎727・
0084)
高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」
“ 函師・桜台線 ” “ バスセンター・境川公
社住宅線 ”

16 金

電話による女性悩みごと相談
(家庭・人間関係・女性への暴力)
☎721-4842 法律相談有り=要予約
月・火・木・金曜日:午前9時30分～午後4時
水曜日:午後1時～8時(第三水曜日は除く)
男女平等推進センター(市民フォーラム内)

法律相談 (市民相談室 前週の金曜日に電話で予約)
人権身の上相談 人権侵害などの問題について (1時30
分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・2102)
心配ごと相談 (10時～3時 電話相談のみ受け付け
=☎729・5070 問町田市社会福祉協議会☎722・
4898)

救急当番医 (内科系 午後7時～翌朝8時)

あけぼの病院
(中町1・11・11 ☎042・728・1111)
移動図書館車「そよかぜ号」
10時20分:藤の台野球場
10時30分:小山観音谷戸
2時 : 小山田桜台
2時10分:忠生公園内駐車場
3時10分:都営八幡平アパート
3時20分:木曾学童保育クラブ前、シーアイハイ
ツ町田

法律相談は電話予約制です

金曜日の午前8時30分から
次週分の予約を受け付けます。

市民相談室☎724-2102

高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」
“ 玉川学園・本町田線 ” “ 小山・相原線 ”

17 土

高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」
“ 中町・本町田線 ” “ バスセンター・境川
公社住宅線 ”

18 (日)

二次救急医療(入院を必要とする救急医
療)に毎日24時間対応します。 受診す
る場合は必ず電話でご連絡下さい

【内科系・外科系】
・多摩丘陵病院 ☎797・1511
・町田慶泉病院 ☎795・1668

【内科系のみ】
・町田病院 ☎789・0502

【外科系のみ】
・おが脳神経外科 ☎798・7337

【内科系・外科系・小児科】
・町田市民病院 ☎722・2230

番号をお間違えないようご注意ください。

当番医 (午前9時～午後5時)

- ▷金森診療所内小 (金森287 ☎722・3766)
- ▷竹山医院内 (中町4・21・5 ☎722・1874)
- ▷中村医院内 (玉川学園1・21・15 ☎725・8468)
- ▷村野小児科・アレルギー科小 (野津田町1083 ☎735・5777)
- ▷西村内科内 (木曾町2464・12 ☎793・2677)

救急当番医 (内科系 午後1時～翌朝8時)

あけぼの病院
(中町1・11・11 ☎042・728・1111)

救急病院 (午前9時～翌朝9時)
▷内科系 多摩丘陵病院(☎042・797・1511)
▷外科系 あけぼの病院(☎042・728・1111)
町田慶泉病院(☎042・795・1668)
町田市歯科医師会休日歯科応急診療所=健康福祉会館内
(午前9時～午後5時 受け付けは4時まで、事
前に電話で連絡を=☎042・725・5414)
休日耳鼻咽喉科急患診療 (午前9時～午後5時)
はぎの耳鼻咽喉科 (玉川学園7・1・6 ☎042・728・8737)

国際版画美術館市民展示室 (~25日 アト
リエム第16回展 問西山☎723・6163)
高齢者福祉センター送迎バス「長寿号」
“ 薬師台・木倉・緑山線 ” “ 藤の台・木曾
線 ”

20 火

法律相談 (市民相談室 前週の金曜日に電話で予約)

ごみのポイ捨ては
やめましょう

国税相談 所得税・相続税など国税全般について (1
時30分～4時 市民相談室 電話予約制=☎724・
2102)
労働相談 (1時30分～4時30分 東京都労働相談情報セ
ンター八王子事務所出張相談 森野分庁舎3階 電話相
談可=☎726・1394 月～金)
認知症高齢者等相談 (1時30分～3時30分 町田市福祉
サービス協会 電話予約制=☎728・9067)

救急当番医 (内科系 午後7時～翌朝8時)

多摩丘陵病院
(下小山田町1491 ☎042・797・1511)
移動図書館車「そよかぜ号」
3時 : 金井関山公園

救急当番医 (内科系 午後7時～翌朝8時)
町田慶泉病院
(小川1546・2 ☎042・795・1668)
移動図書館車「そよかぜ号」
10時20分:小山白山公園、境川団地市場前、上宿
公園
1時50分:総合体育館駐車場入口
2時 : 四つ木橋公園、小山田会館
3時 : つくし野セントラルパーク
3時10分:能ヶ谷いずみ公園、谷戸クラブ